

箱根山噴火から10年： 水蒸気噴火へ向けた 火山の観測研究と 情報発信の世界的な進展

Ten Years Since the Hakone Eruption:
Global Advances in volcano monitoring research
and communication for Phreatic Eruption

要申込

先着**250名**

入場無料

日時

2025年12月6日(土) 13:30～15:50 ※受付13:00～

会場

神奈川県立生命の星・地球博物館
SEISAミュージアムシアター

神奈川県小田原市入生田499
箱根登山鉄道「入生田駅」下車 徒歩3分

2015年に起きた箱根山の水蒸気噴火から、今年で10年を迎えます。

この噴火は規模が小さかったことや事前に噴火警戒レベルが引き上げられていたことで、人的被害を出さずに済みました。しかし、国内外多くの火山において、突発的な水蒸気爆発による被害が出るなどの事例が発生しており、現在でも水蒸気噴火では予測には困難が伴います。

本シンポジウムでは、現在の火山の観測がどのような状況であるのか国内外の事例を紹介するとともに、噴火の予測が正確に実施できないなかで、どのように地元が火山と向き合っていくのが良いのかを海外の専門家をお招きして講演いただきます。

※海外からの招待講演者の講演は英語で実施しますが、日本語への同時通訳が付きます。

〔講演者〕Dr. Sally Potter／サリー・ポッター博士 (Canary innovation Ltd., New Zealand)

Dr. Ya-Chuan Lai／ヤーチュアン・ライ博士 (Taiwan Volcano Observatory, Taiwan)

清水 洋 博士 (文部科学省 火山調査研究推進本部 火山調査委員会委員長)

萬年一剛 博士 (神奈川県温泉地学研究所)

〔共 催〕神奈川県温泉地学研究所, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 箱根ジオパーク推進協議会,
東京科学大学 総合研究院 多元レジリエンス研究センター, 東京大学地震研究所,
名古屋大学大学院 環境学研究科附属 地震火山研究センター

〔後 援〕地震火山観測研究推進協議会, 箱根町

〔問合せ〕神奈川県温泉地学研究所 TEL: 0465-23-3588



箱根ジオパーク推進協議会
マスコットキャラクター
「はこじ郎」

申込締切 2025年11月17日(月) 17:00

申込方法 神奈川県電子申請システム「e-kanagawa」にて受付

詳細 <https://www.onken.odawara.kanagawa.jp/information/20251206symposium.html>

